

第2節 白石構内の試掘調査

1 教育学部附属山口小学校給食室改修工事に伴う試掘・立会調査

試掘調査

教育学部附属山口小学校給食室改修工事に伴い、既設の給食室改修工事と増築工事が行われることになった。平成元年度に実施された污水管布設に伴う発掘調査¹⁾の結果から、埋蔵文化財の分布は希薄であることが予想されたが、予定地内の地下の状況が不明であるため、埋蔵文化財資料館運営委員会が審議した結果、試掘調査が必要との判断が下された。上記を受け、埋蔵文化財資料館が平成10年7月1～7日に試掘調査を実施した。調査面積は5.9㎡である。

調査の結果、調査区内は攪乱が著しく、現地表下48～62cmまでが造成土で、以下で弥生時代以降の遺構面である浅黄色シルトが検出され、遺構・遺物はなかった。

立会調査

平成10年7月28日に既設給食室の西側について立会調査を実施した。調査面積は9.9㎡である。現地表下約145cmまで掘削が行われたが、現地表下75cmまでが造成土で、以下で浅黄色シルトが検出され、試掘調査同様、遺構・遺物はなかった。

[注]

- 1) 山口大学埋蔵文化財資料館「亀山構内教育学部附属幼稚園・山口小学校污水管布設に伴う発掘調査」(『山口大学構内遺跡調査研究年報IX』、1991年)

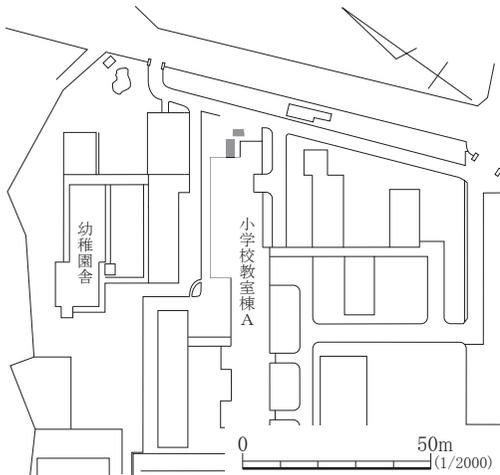


Fig.75 調査区位置図

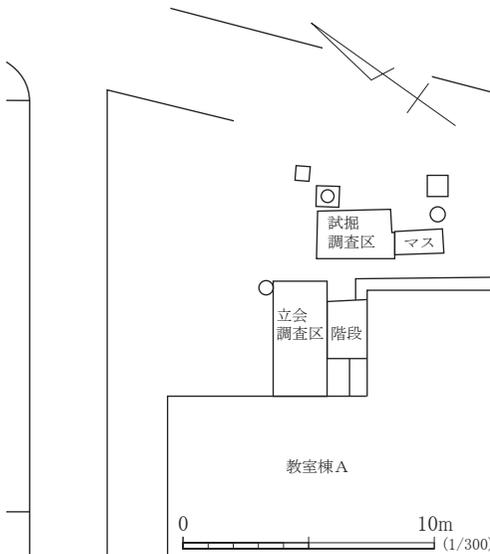


Fig.76 調査区設定図